

## 徳島大学大学院創成科学研究科理工学専攻

### 数理科学コース 学位論文審査基準

修士の学位論文は、次に掲げる点を総合的に考慮し、かつ、審査対象者が数理科学の分野において専門的な業務に従事するために必要な、研究能力及びその基礎となる学識を有していると認められる場合に合格とする。

#### ① 研究の動機、および意義

研究テーマ及び問題設定に学術的又は社会的意義があると認められること。

#### ② 他の諸研究の状況及び本研究との関連

先行研究と関連づけつつ、研究テーマ及び問題設定に対して適切な研究方法を実践していること。

#### ③ 本研究における独自性・独創性

研究テーマ及び問題設定、論証方法、結論等に独創性、又は独自の考察が認められること。

#### ④ 本研究の成果とその評価

当該研究領域の発展に貢献する学術的価値、又は学術的価値に繋がる構想力を有することを示す考察が認められること。

#### ⑤ 今後の発展性

専門的な業務に従事するために必要な倫理観、技術力、研究能力及びその基礎となる学識を有すると認められ、社会的活動が期待できること。

## 徳島大学大学院創成科学研究部理工学専攻

### 自然科学コース 学位論文審査基準

修士の学位論文は、次に掲げる点を総合的に考慮し、かつ、審査対象者が自然科学の分野において、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を有していると認められる場合に合格とする。

#### ① 研究テーマ・問題設定の妥当性

研究テーマ及び問題設定に独創性や新規性があり、学術的及び社会的意義があると認められること。

#### ② 研究方法の妥当性

研究テーマについて、適切に先行研究と関連づけつつ、問題設定に対してふさわしい研究方法を実践していること。

#### ③ 結論の妥当性

結論がそれまでの展開を踏まえて論理的且つ明確に導出されていること。

#### ④ 独創性（オリジナリティ）

研究テーマ及び問題設定、分析方法、結論等に注目すべき独創性が認められること。

#### ⑤ 社会又は学会等への貢献

社会への貢献が期待され、又は当該研究領域の発展に貢献する学術的価値が認められること。

#### ⑥ 総合力

高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の倫理観、技術力、研究能力及びその基礎となる豊かな学識を有すると認められ、研究者として自立して研究活動を行うことができること。

## 徳島大学大学院創成科学研究科理工学専攻

### 社会基盤デザインコース 学位論文審査基準

修士の学位論文は、次に掲げる点を総合的に考慮し、かつ、審査対象者が社会基盤デザインの分野において専門的な業務に従事するために必要な、研究能力及びその基礎となる学識を有していると認められる場合に合格とする。

#### ① 研究テーマ・問題設定の妥当性

研究テーマ及び問題設定に独創性や新規性があり、学術的及び社会的意義があると認められること。

#### ② 研究方法の妥当性

研究テーマについて、適切に先行研究と関連づけつつ、問題設定に対してふさわしい研究方法を実践していること。

#### ③ 結論の妥当性

結論が論理的且つ明確に導出されていること。

#### ④ 独創性（オリジナリティ）

研究テーマ及び問題設定、分析方法、結論等に注目すべき独創性が認められること。

#### ⑤ 社会又は学会等への貢献

社会への貢献が期待され、又は当該研究領域の発展に貢献する学術的価値が認められること。

#### ⑥ 総合力

専門的な業務に従事するために必要な倫理観、技術力、研究能力及びその基礎となる学識を有すると認められること。

## 徳島大学大学院創成科学研究科理工学専攻

### 機械科学コース 学位論文審査基準

修士の学位論文は、次に掲げる点を総合的に考慮し、かつ、審査対象者が機械工学の分野において専門的な業務に従事するために必要な、研究能力及びその基礎となる学識を有していると認められる場合に合格とする。

#### ① 研究テーマ・問題設定の妥当性

研究テーマ及び問題設定に独創性や新規性があり、学術的及び社会的意義があると認められること。

#### ② 研究方法の妥当性

研究テーマについて、適切に先行研究と関連づけつつ、問題設定に対してふさわしい研究方法を実践していること。

#### ③ 結論の妥当性

結論がそれまでの展開を踏まえて論理的且つ明確に導出されていること。

#### ④ 独創性（オリジナリティ）

研究テーマ及び問題設定、分析方法、結論等に独創性が認められること。

#### ⑤ 社会又は学会等への貢献

社会への貢献が期待され、又は当該研究領域の発展に貢献する学術的価値が認められること。

#### ⑥ 総合力

専門的な業務に従事するために必要な倫理観、技術力、研究能力及びその基礎となる学識を有すると認められること。

## 徳島大学大学院創成科学研究科理工学専攻

### 応用化学システムコース 学位論文審査基準

修士の学位論文は、次に掲げる点を総合的に考慮し、かつ、審査対象者が化学の分野において、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を有していると認められる場合に合格とする。

#### ① 研究テーマ・問題設定の妥当性

研究テーマ及び問題設定に独創性や新規性があり、学術的及び社会的意義があると認められること。

#### ② 研究方法の妥当性

研究テーマについて、適切に先行研究と関連づけつつ、問題設定に対してふさわしい研究方法を実践していること。

#### ③ 結論の妥当性

結論がそれまでの展開を踏まえて論理的且つ明確に導出されていること。

#### ④独創性（オリジナリティ）

研究テーマ及び問題設定、分析方法、結論等に注目すべき独創性が認められること。

#### ⑤ 社会又は学会等への貢献

社会への貢献が期待され、又は当該研究領域の発展に貢献する学術的価値が認められること。

#### ⑥総合力

高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の倫理観、技術力、研究能力及びその基礎となる豊かな学識を有すると認められ、研究者として自立して研究活動を行うことができること。

## 徳島大学大学院創成科学研究科理工学専攻

### 電気電子システムコース 学位論文審査基準

修士の学位論文は、次に掲げる点を総合的に考慮し、かつ、審査対象者が電気電子工学の分野において、専門的な業務に従事するために必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を有していると認められる場合に合格とする。

#### ① 研究テーマ・問題設定の妥当性

研究テーマ及び問題設定に独創性や新規性があり、学術的及び社会的意義があると認められること。

#### ② 研究方法の妥当性

研究テーマについて、適切に先行研究と関連づけつつ、問題設定に対してふさわしい研究方法を実践していること。

#### ③ 結論の妥当性

結論がそれまでの展開を踏まえて論理的且つ明確に導出されていること。

#### ④ 独創性（オリジナリティ）

研究テーマ及び問題設定、分析方法、結論等に注目すべき独創性が認められること。

#### ⑤ 社会又は学会等への貢献

社会への貢献が期待され、又は当該研究領域の発展に貢献する学術的価値が認められること。

#### ⑥ 総合力

専門的な業務に従事するために必要な倫理観、技術力、研究能力、エンジニアリングデザイン能力及びその基礎となる豊かな学識を有すると認められ、研究活動を行うことができること。

## 徳島大学大学院創成科学研究科理工学専攻

### 知能情報システムコース 学位論文審査基準

修士の学位論文は、次に掲げる点を総合的に考慮し、かつ、審査対象者が情報工学及び知能工学の分野において、研究者として研究活動を行い、又はその他の専門的な業務に従事するに必要な研究能力及びその基礎となる豊かな学識を有していると認められる場合に合格とする。

#### ① 研究テーマ・問題設定の妥当性

研究テーマ及び問題設定に独創性や新規性があり、学術的及び社会的意義があると認められること。

#### ② 研究方法の妥当性

研究テーマについて、適切に先行研究と関連づけつつ、問題設定に対してふさわしい研究方法を実践していること。

#### ③ 結論の妥当性

結論がそれまでの展開を踏まえて論理的且つ明確に導出されていること。

#### ④ 独創性（オリジナリティ）

研究テーマ及び問題設定、分析方法、解決方法、結論等に注目すべき独創性が認められること。

#### ⑤ 社会又は学会等への貢献

社会への貢献が期待され、又は当該研究領域の発展に貢献する学術的価値が認められること。

#### ⑥ 総合力

高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の倫理観、技術力、研究能力、コミュニケーション能力、情報収集・発信能力及びその基礎となる豊かな学識を有すると認められ、研究者として自立して研究活動を行うことができること。

## 徳島大学大学院創成科学研究科理工学専攻

### 光システムコース 学位論文審査基準

修士の学位論文は、次に掲げる点を総合的に考慮し、かつ、審査対象者が専門的な業務に従事する際、光応用工学を基盤とする高度な研究能力を持ち、また、その基礎となる豊かな学識を有していると認められる場合に合格とする。

#### ① 研究テーマ・問題設定の妥当性

研究テーマ及び問題設定に学術的及び社会的意義があると認められること。

#### ② 研究方法の妥当性

研究テーマについて、適切に先行研究と関連づけつつ、問題設定に対してふさわしい研究方法を実践していること。

#### ③ 結論の妥当性

結論がそれまでの展開を踏まえて論理的且つ明確に導出されていること。

#### ④ 独創性（オリジナリティ）

研究テーマ及び問題設定、分析方法、結論等に注目すべき独創性が認められること。

#### ⑤ 社会又は学会等への貢献

社会への貢献が期待され、又は当該研究領域の発展に貢献する学術的価値が認められること。

#### ⑥ 総合力

高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の倫理観、技術力、研究能力及びその基礎となる豊かな学識を有すると認められ、研究者として自立して研究活動を行うことができること。